

令和7年度

神石高原町病院事業会計
補正予算（第2号）

広島県神石高原町

目次

ページ

令和7年度神石高原町病院事業会計 補正予算（第2号）	1
予算に関する説明書	3
予算実施計画	4
収益的収入及び支出明細書	5
資本的支出明細書	6
令和7年度予定キャッシュ・フロー 計 算 書	7
令和7年度予定貸借対照表	8
予算に関する説明書における注記	9

令和7年度神石高原町病院事業会計補正予算（第2号）

（総則）

第1条 令和7年度神石高原町病院事業会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出の補正）

第2条 令和7年度神石高原町病院事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	収 入		
第1款 病院事業収益	463,460千円	42,042千円	505,502千円
第2項 医業外収益	462,440千円	42,042千円	504,482千円
	支 出		
第1款 病院事業費用	463,450千円	42,535千円	505,985千円
第1項 医業費用	455,360千円	42,042千円	497,402千円
第2項 医業外費用	3,090千円	493千円	3,583千円

（資本的支出の補正）

第3条 予算第4条本文中「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額11,490千円」を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額12,854千円」に改め、同条に定める資本的支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	支 出		
第1款 病院事業資本的支出	30,140千円	1,364千円	31,504千円
第1項 建設改良費	18,650千円	1,364千円	20,014千円

（他会計からの補助金の補正）

第4条 予算第9条中「378,070千円」を「420,112千円」に改める。

令和7年9月3日提出

神石高原町長 入 江 嘉 則

令和 7 年度

神石高原町病院事業会計補正予算（第 2 号）
に関する説明書

令和7年度神石高原病院事業会計補正予算実施計画

収益の収入及び支出

収 入

(単位 千円)

款	項	目	既 予 決 額	補 正 予 定 額	計	備 考
1病院事業 収益			463,460	42,042	505,502	
	2医業外収益		462,440	42,042	504,482	
		2負担金	213,560	40,380	253,940	
		3補助金	151,660	1,662	153,322	

支 出

(単位 千円)

款	項	目	既 予 決 額	補 正 予 定 額	計	備 考
1病院事業 費用			463,450	42,535	505,985	
	1医業費用		455,360	42,042	497,402	
		1経費	455,360	42,042	497,402	
	2医業外費用		3,090	493	3,583	
		4雑支出	0	493	493	

資本の支出

支 出

(単位 千円)

款	項	目	既 予 決 額	補 正 予 定 額	計	備 考
1病院事業 資本の支出			30,140	1,364	31,504	
	1建設改良費		18,650	1,364	20,014	
		1資産購入費	18,650	1,364	20,014	

令和7年度神石高原町病院事業会計補正予算収益の収入及び支出明細書

収益の収入

(単位 千円)

款			既 決 予 定 額	補正予定額	計	節		備 考
	項	目				区 分	金 額	
1病院事業収益			463,460	42,042	505,502			
2医業外収益			462,440	42,042	504,482			
2負担金			213,560	40,380	253,940	2他会計負担金	40,380	・一般会計負担金
3補助金			151,660	1,662	153,322	2他会計補助金	1,662	・一般会計補助金

収益の支出

(単位 千円)

款			既 決 予 定 額	補正予定額	計	節		備 考
	項	目				区 分	金 額	
1病院事業費用			463,450	42,535	505,985			
1医業費用			455,360	42,042	497,402			
1経費			455,360	42,042	497,402	13交付金	40,380	
						18減価償却費	1,662	
2医業外費用			3,090	493	3,583			
4雑支出			0	493	493	1その他雑支出	493	

令和7年度神石高原町病院事業会計補正予算資本の支出明細書

資本の支出

(単位 千円)

款			既 決 予 定 額	補正予定額	計	節		備 考
項	目					区 分	金 額	
1病院事業資本の支出			30,140	1,364	31,504			
1建設改良費			18,650	1,364	20,014			
1資産購入費			18,650	1,364	20,014	1固定資産購入費	1,364	

令和7年度神石高原町病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位 円)

(1) 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当期純利益	△ 483,000
減価償却費	150,286,828
固定資産除却費	892,823
長期前受金戻入額	△ 25,836,270
支払利息及び企業債取扱い諸費	2,970,000
未収金の増減 (△は増加)	1,807,338
未払金の増減 (△は減少)	△ 24,776,241
その他流動資産の増減	0
その他流動負債の増減	0
小計	104,861,478
支払利息及び企業債取扱い諸費	△ 2,970,000
業務活動によるキャッシュ・フロー	101,891,478
(2) 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 18,194,545
無形固定資産の取得による支出	0
国庫補助金等による収入	0
他会計からの繰入金による収入	11,022,220
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 7,172,325
(3) 財務活動によるキャッシュ・フロー	
企業債による収入	5,800,000
企業債の償還による支出	△ 11,481,675
出資金による収入	0
過年度未処分利益剰余金繰出額	△ 62,309
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,743,984
資金増加額	88,975,169
資金期首残高	419,256,429
資金期末残高	508,231,598

令和7年度 神石高原町病院事業会計予定貸借対照表

(令和8年3月31日)

資 産 の 部			
1	固 定 資 産	円	円
(1)	有 形 固 定 資 産		
	イ 土 地	201,182,271	
	ロ 建 物	3,303,017,359	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>670,713,842</u>	2,632,303,517
	ハ 構 築 物	91,960,198	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>26,252,658</u>	65,707,540
	ニ 医 療 機 器 及 び 備 品	662,859,876	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>413,986,132</u>	248,873,744
	ホ 車 両	2,451,010	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>2,205,910</u>	<u>245,100</u>
	ヘ 建 設 仮 勘 定	0	0
	有形固定資産合計		3,148,312,172
(2)	無 形 固 定 資 産		
	イ 電 話 加 入 権	681,225	
	ロ その他無形固定資産	<u>342,760</u>	
	無形固定資産合計		1,023,985
(3)	投 資 金	106,743,780	
	基 礎 投 資 合 計		<u>106,743,780</u>
	固定資産合計		<u>3,256,079,937</u>
2	流 動 資 産		
(1)	現 金 預 金	469,050,929	
(2)	未 収 金	<u>35,663,088</u>	
	流動資産合計		504,714,017
	資 産 合 計		<u>3,760,793,954</u>
負 債 の 部			
3	固 定 負 債		
(1)	企 業 債	1,235,069,925	
	固定負債合計		1,235,069,925
4	流 動 負 債		
(1)	企 業 債	36,903,667	
(2)	未 払 金	31,638,728	
	流動負債合計		68,542,395
5	繰 延 収 益		
(1)	長 期 前 受 金	2,442,563,441	
	長期前受金収益化累計額	265,366,019	
	繰 延 収 益 合 計		<u>2,177,197,422</u>
	負 債 合 計		<u>3,480,809,742</u>
資 本 の 部			
6	剰 余 金		
(1)	資 本 剰 余 金		
	イ 受 贈 財 産 評 価 額	110,378,715	
	ロ 他 会 計 補 助 金	100,000,000	
	ハ 工 事 負 担 金	<u>50,716,957</u>	
	資本剰余金合計		261,095,672
(2)	利 益 剰 余 金		
	イ 当 年 度 未 処 理 分 利 益 剰 余 金	12,144,760	
	ロ 基 金 積 立 金	<u>6,743,780</u>	
	利益剰余金合計		18,888,540
	剰 余 金 合 計		<u>279,984,212</u>
	資 本 合 計		<u>279,984,212</u>
	負 債 資 本 合 計		<u>3,760,793,954</u>

予算に関する説明書における注記

1 重要な会計方針

平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

(1) 固定資産の減価償却の方法

①減価償却の方法

固定資産の減価償却は、定額法によって取得の翌年度から行う。

②主な耐用年数

建物	2～32年
構築物	2～44年
機械備品	2～11年
車両	6年

(2) 消費税及び地方消費税の会計処理基準

税抜方式による。(令和6年度より)

2 予定貸借対照表等関連

(1) みなし償却制度の廃止に伴う措置に関する事項

平成26年3月31日において、償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額で、みなし償却規定を適用していなかった資産については、当該償却資産の減価償却累計額からみなし償却規定を適用していたならば行っていた減価償却累計額を控除して得た額を利益剰余金に振替えている。

(2) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は1, 271, 973, 592円である。

